

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 丸の内会  
① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )  
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他  
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 岐阜県羽島市竹鼻町丸の内 11 丁目 87 番地
- (3) 設立認可年月日 平成 13 年 3 月 30 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 13 年 4 月 18 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	丸の内クリニック	10400872	岐阜県羽島市竹鼻町 丸の内 11 丁目 87 番地	一般病床 0 床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 9 月 25 日 令和 5 年度決算の決定  
令和 7 年 7 月 25 日 令和 7 年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
なし

(7) その他  
なし

様式 26-3

法人名 医療法人社団 丸の内会  
所在地 岐阜県羽島市竹鼻町丸の内十一丁目8番地

※医療法人整理番号 00506

財 産 目 録  
(令和7年7月31日現在)

1. 資 産 額	331,301 千円
2. 負 債 額	15,963 千円
3. 純 資 産 額	315,338 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	325,694
B 固 定 資 産	5,607
C 資 産 合 計 (A+B)	331,301
D 負 債 合 計	15,963
E 純 資 産 (C-D)	315,338

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有	■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有	■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 4 (旧法：診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 丸の内会

※医療法人整理番号 0 0 5 0 6

所在地 岐阜県羽島市竹鼻町丸の内十一丁目 8 7 番地

貸 借 対 照 表  
(令和7年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	325,694	I 流 動 負 債	13,449
II 固 定 資 産	5,607	II 固 定 負 債	2,514
1 有 形 固 定 資 産	5,253	負 債 合 計	15,963
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	354	科 目	金 額
		I 資 本 金	9,500
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	305,838
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	315,338
資 産 合 計	331,301	負 債 ・ 純 資 産 合 計	331,301

様式 2 6 - 2 - 2 （診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人社団 丸の内会

※医療法人整理番号 0 0 5 0 6

所在地 岐阜県羽島市竹鼻町丸の内十一丁目 8 7 番地

損 益 計 算 書  
(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	134,568
2 事業費用	154,030
本来業務事業損失	19,462
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	19,462
II 事業外収益	437
III 事業外費用	0
経常損失	19,025
IV 特別利益	381
V 特別損失	0
税引前当期純損失	18,644
法人税等	72
当期純損失	18,716

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 丸の内会  
理事長 加藤 茂 殿

私は、医療法人社団 丸の内会の令和6会計年度（令和6年8月1日から令和7年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年9月25日  
医療法人社団 丸の内会  
監事 甲斐 秀文